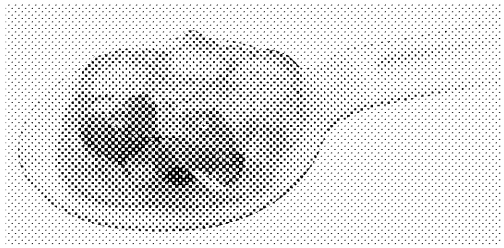
服薬補助ゼリー外部委託

モリモト医薬 ワクチン、能力確保



製造委託する服薬補助ゼリー「eジュレ」

モリモト医薬（大阪市西淀川区、盛本修司社長）は、服薬補助ゼリー事業について製造の外部委託を決めた。基準を満たした製造ができる食品会社を選定済み。本社工場で新型コロナウイルス感染症ワクチンの製造受託の準備を進めているのに伴い、従来事業を効率化する。外部委託することでワクチン生産に注力する中でも補助ゼリーの生産能力を確保し、高齢化が進む社会の需要に応える。

モリモト医薬の服薬補助ゼリー「eジュレ」は、水分が分離しにくく錠剤やカプセルとの一体感を保ったまま飲み込めるのが特徴。飲み込む力の弱い高齢者や幼児の服薬を補助する。複数の医薬品を服用することが多い高齢者がまとめ飲みしやすく、逆さにしても零れ落ちない弾力性で寝たままでも服用可能なこともあり、介護施設などでの需要も多い。

今後、添加成分の工夫により栄養補助食品としての応用も構想中で、需要拡大を見込んでいる。一方、新型コロナワクチンの生産能力の確保が社会的な課題となっていることから、両方の生産量を確保するため補助ゼリーを製造委託することにした。健康食品として製造可能なメーカーを選定したという。

さらに、錠剤やカプセルに服薬補助ゼリーを付属し、独自の包装をした易服薬製剤「GT剤」シリーズも医薬品受託メーカーへ委託を進める。薬剤とゼリーのバランスを調整する製剤設計や製品の条件を決定する開発は自社で行い、量産を委託先で行う計画だ。

無断転載・複写禁止 ㈱日刊工業新聞社